

## 現行温度計をIoT型センサーへ刷新、省人化が進む

お客様工場では製油工程の品質維持を目的に場内を一定温度に保ち、その温度監視を人の定時巡回で対応していましたが、現行温度計の老朽化による刷新タイミングで業務の効率化を図ることとしました。

### お客様のプロフィール

会社名  
食用油製造工場様

従業員数  
約1,800人

食品飲料

工場

業種  
食用加工油脂事業 他

所在地  
全国 1 工場

### 導入前の課題

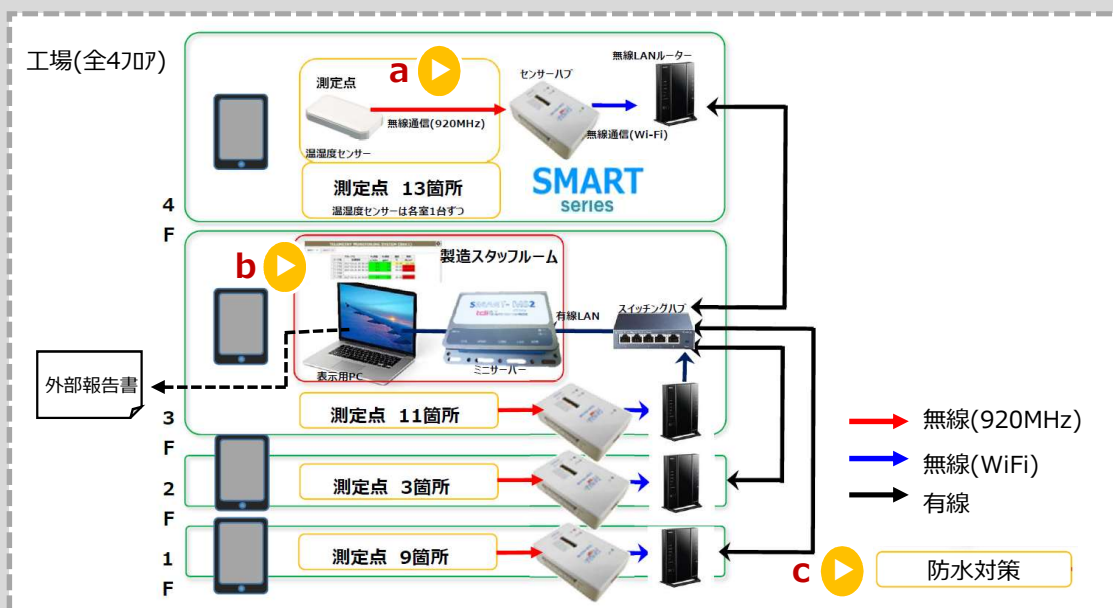
- IoT型センサーが適切と思うが選定がわからない
- 工場内に無線ネットワークの環境が無い
- 現行温度計は保守できる社員が限られている

### 選んだ理由

- 温度データ以外も拡張可能なIoTシステムの利便性
- 社内LANをベースに工場内に無線ネットワークを構築
- 保守サービスとしてセンサー校正が用意されていた

### 導入の効果

- 人の巡回が不要となり工数を他へ当てられた
- 外部報告書を電子化でき記入の手間が省けた
- 保守サービスにより自社対応が不要になった



- 人の巡回(3回/日)が不要となり工数を他の仕事へ割り当て
- 複雑な様式の外部報告書の作成を自動化

#### ポイント

- a ▶ 温度だけでなく湿度など他の情報センシングにも対応
- b ▶ 上位システムとの連携を可能とするデータ提供機能
- c ▶ 工場内の個別実状を踏まえた後付け防水対策

#### 導入費用・納期

- ハードウェア購入費 150万円
- 取り付け工事費 50万円
- 納期：2カ月